

⑫ 公開特許公報(A)

平2-128636

⑤Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 平成2年(1990)5月17日

A 01 K 87/00
97/06

5 0 1

7416-2B
6852-2B

A 01 K 87/00

T

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑭発明の名称 釣り用針掛

⑯特 願 昭63-280587

⑰出 願 昭63(1988)11月7日

⑱発 明 者 大 村 隆 一 静岡県静岡市南町19番3号

⑲出 願 人 富士工業株式会社 静岡県静岡市南町19番3号

明 細 書

1 発明の名称

釣り用針掛

2 特許請求の範囲

竿取付足と、該竿取付足に回動自在に係合するリンクとからなり、前記回動手段は、前記竿取付足の一端に軸受部を設けるとともに、該軸受部に前記リンクを起立保持する係止部を形成し、一方、前記リンクは前記軸受部に係合する回動軸と前記係止部に係止するアーム部と針を掛けるためのループ部とを備えていることを特徴とする折り畳み式の釣り用針掛。

3 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は釣り用針掛に関するものであり、詳しくは竿上で折り畳むことができる釣り用針掛に関するものである。

(従来の技術)

本発明の従来技術としては、実開昭59-122068号公報及び実開昭61-167762号公報に示されるものがある。前者は、針掛孔を有する突起をハンドル上に一体形成したものであり、後者は、前後に竿取付足を有する山形状のフレームに、頂上に向かうにつれて先細り状となる糸通し孔兼針掛孔を形成したものである。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしながら前者は、フライフィッシング用のフライを掛けた場合には、フライが竿面に当たってフライを傷めてしまうという問題があり、突起を高くして竿面に当たらないようにすることも出来るが、竿操作中に邪魔になるという問題があった。また後者も、同様にフライを傷めたり、竿操作中に邪魔になるという問題があった。

(問題点を解決するための手段)

本発明は、上記の問題点を解決するために、「竿取付足と、該竿取付足に回動自在に係合するリンクとからなり、前記回動手段は、前記竿取付足の一端に軸受部を設けるとともに、該軸受部に前記

リンクを起立保持する係止部を形成し、一方前記リンクは前記軸受部に係合する回動軸と前記係止部に係止するアーム部と針を掛けるためのループ部とを備えた折り畳み式の釣り用針掛」とすることにより、竿操作中はコンパクトに折り畳むことができるので邪魔になることもなく、また針掛けをする場合は十分な高さを保持出来るので、フライを傷めることもないものである。

(実施例)

本発明を図示の実施例に基づいて具体的に説明すると、第1図及び第2図において符号1は本発明にかかる折り畳み式の釣り用針掛であって、竿取付手段である竿取付足2と、該竿取付足2に回動自在に係合するスプリットのリンク3とから構成されている。上記竿取付足2とリンク3の係合手段は、該竿取付足2の一端に形成された軸受部4にリンク3に形成された回動軸5を回動自在に係合させたものであり、上記軸受部4には前記回動軸5から伸びるアーム部6、6'を一定の立ち上げ角度に係止する係止部8、8'が形成されて

いる。また、上記アーム部6、6'はその先端部分で結合して針を掛けるためのループ部7を形成している。また、前記係止部8、8'の端部は図面に示されるように、なだらかなアールになっていて、ループ部7が手などによって押さえられたときスプリット部分が左右に開いてアーム部6、6'が係止部8、8'から外れ、該係止部8、8'がつかぶれないようになっている。

(効果)

本発明にかかる折り畳み式の釣り用針掛は上記のように構成されているので、針を掛けた場合には一定の角度で起立保持させることができ、竿操作中はコンパクトに折り畳むことができる効果を有するものである。

4 図面の簡単な説明

第1図は起立状態を示す斜視図、第2図は折り畳んだ状態を示す斜視図、第3図は使用状態図

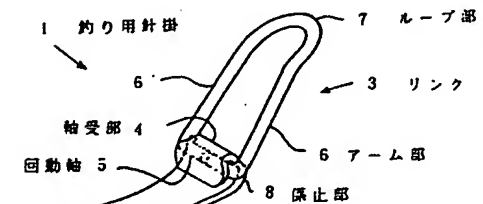
1 釣り用針掛

- 2 竿取付足
- 3 リンク
- 4 軸受部
- 5 回動軸
- 6、6' アーム部
- 7 ループ部
- 8、8' 係止部

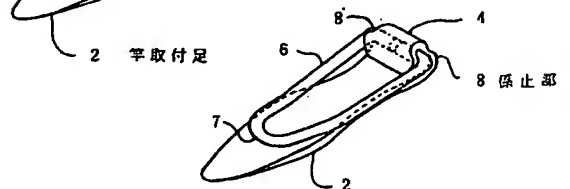
特許出願人

富士工業株式会社

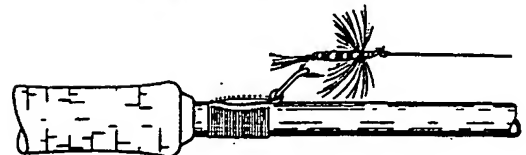
第1図



第2図



第3図



PAT-NO: JP402128636A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

TITLE: HOOK RACK FOR FISHING

PUBN-DATE: May 17, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

OMURA, RYUICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

FUJI KOGYO KK

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP63280587

APPL-DATE: November 7, 1988

INT-CL (IPC): A01K087/00,

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a compact fishing rack capable of folding up on a fishing rod by providing turning means in a fishing rod-attaching foot and rotatably engaging a fishing rod attaching foot with a link.

CONSTITUTION: The aimed fishing rack 1 providing a shaft-receiving part 4 in one end of a fishing rod attaching foot 2 and fixing a link 3 consisting of a turning shaft 5, arm part 6 and loop part 7 with fixing parts 8 and 8' and capable of raising and retaining at a definite angle and free from damaging a fly.

COPYRIGHT: (C)1990, JPO&Japio